

春の絵手紙教室



2015年3月1日(日)正午～徳成寺で、春の絵手紙教室が開かれました。この日参加したのは20名。99回目にして初めての美術系の催しでしたが、たくさんの方からお申込み頂きました。指導は、森谷みつ子先生です。題材・道具等全て用意して頂き、絵筆の使い方のレクチャーからスタートです。

早速、それぞれが選んだ題材を葉書に墨で描きました。写真は人参・ラディッシュ・大根を選んだお嬢さんです。葉書の中心を外し、ゆっくりよく見て描くのがコツです。お見事です。



お母さんといっしょに参加してくれた幼いお子さんも、トマトやキャベツの色を塗ります。豪快な筆使いに、思わず笑顔がこぼれました。



絵筆を握るのは高校生以来の私も、見よう見まねでやってみました。やってみると意外に楽しいものです。念のため、これは里芋です。



出来上がった作品は、左のように額縁に入れて各自持ち帰りました。最後に先生を囲んで作品を持ち、完成した喜びを拳を突き上げて表現してみました。みなさんの表情がとても誇らしげでした。